市民のひろば

掲示板

◆高知城歴史博物館催しのお知らせ

高知城歴史博物館では、企画展『廃藩置県150年藩が消えた日～四国の廃藩置県～』を開催します。四国を舞台に、廃藩置県とその後の府県統廃合の歴史をふり返り、廃藩置県が実施された要因や藩が消えた日前後の社会の変化についてご紹介します。

【開催日時】9月17日(金)～11月29日(月) 9時～18時
※日曜日のみ 8時～18時
※展示室への入室は閉館30分前まで
【会場】高知城歴史博物館
【料金】700円（常設展含む。高知城とのセット券900円）※高校生以下と県内65歳以上の方は無料
【問い合わせ先】
高知城歴史博物館
☎088・871・1600

まちの声

◆6月号の感想（第134回かみかみクイズ応募から）

やなせたかし先生のキャラクターをいっぱい使っているから全部が楽しく読めました。まちの話題も写真がほっこりします。

◇　◇　◇

2回目の東京オリンピック、1回目私は小学生でした。世の中お祭りだったと思います。今回も聖火を繋いだ方は、一生の思い出ですね。

◇　◇　◇

コロナが流行する中、健康が一番ということを改めて考える機会が増えました。歯の健康、糖尿病、食中毒、自分だけでなく、家族の健康も守らないといけないと思いました。表紙の写真で元気をもらいました。

◆7月号の感想（第135回かみかみクイズ応募から）

救命処置の流れを興味深く読ませていただきました。この誌面を読んで改めて、救命処置の手順を復習できました。ありがとうございました。

◇　◇　◇

連日、テレビや新聞で大雨の災害が日本中で起こっていますが、改めて防災特集をじっくり読みました。土佐山田町も、以前は大きな災害、繁藤の山崩れを経験していますが、本当に恐ろしいことだと思いました。

◇　◇　◇

防災メール、早速登録しました。後日、不審電話についてのメールいただきました。いつでも、受信できるのはありがたいです。

◇　◇　◇

表紙のハートのあじさいがとてもよかったです。

神氏ちゃん　その169

（山田高校マンガ部）

今月満１～３歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

まつだ　ゆいか
松田 唯花ちゃん
（３歳・Ⓘ北本町）

ご応募をおまちしています

©やなせたかし
ゆずぼうや

※Ⓘは土佐山田町、㊂は香北町、㊈は物部町です。

掲載を希望される方を募集中！
申し込みは誕生月の前月１日まで。
問 総務課 ☎53−3112

避暑地を探して！

夏の暑さに負けるな！！

８月に入り、夏の暑い時期が続いています。少しでも暑さから逃れたいと思い、避暑地といえば滝ということで、市内にある滝を探してみました。

皆さん、香美市内の滝と言えば、香北町猪野々にある『轟（とどろ）の滝』や香北町大束にある『大荒の滝』を一番に思い浮かべるのではないでしょうか。今回は上記の有名どころではなく、隠れたスポットに焦点を当て、探索してみました。

まず、向かったのは香北町有瀬にある『轟（とどろき）の滝』です。香北町猪野々にある『轟（とどろ）の滝』とは、同じ漢字でありながら、読み方が違うというところに魅力を感じ、行ってみようと思いました。

道中の目印を参考に現地に到着し、３分ほど山道を歩けば滝が見えてきました。近づくと水しぶきが体にかかり、涼しさを感じました。また、滝周辺の景色も緑が青々としており、マイナスイオンを感じることができ、リラックスできました。

次は、土佐山田町北滝本にある『毘沙門（びしゃもん）の滝』に行ってみました。土佐山田町にも名のある滝があると知らなかったこと、毘沙門の滝という名前に神秘的なものを感じ、向かいました。滝がある場所はなかなか人目につかない場所にあったため、少し迷いましたが、何とか到着することができました。現地では近所の方とお話することができ、「しっかりとひろめちょいてよ！」と激励されました。滝までの山道は緩やかな登り坂でちょうどいい運動になりました。毘沙門の滝は３つの滝に分かれているのですが、下段の滝までしか道がなく、その先は急な斜面になっていたため、断念しました。滝の水量はあまり多くなく、静寂の中、いつまでも眺めていられるような滝でした。

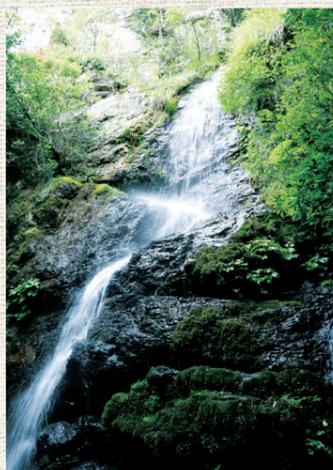
ぜひ、皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。

（広報班　上川）

▲看板『毘沙門の滝』

▲毘沙門の滝（下段）

ただいま留学中 No.160

タートゥリーソーボン・エッコーン
タイ／バンコク

香美市の皆さん、こんにちは。私はタートゥリーソーボン・エッコーンです。「EK(イーク)」と呼んでください。高知工科大学大学院修士1年です。知能機械工学を勉強しています。国では泰日工業大学で勉強し、卒業しました。タイのバンコクから来ました。

香美市での暮らしについては、知らない人でもあいさつしてくれることなど、皆さん、やさしいなあと感じています。それに空気がきれいなので気持ちがいいです。いい環境です。でも、一つだけ、それは、坂道を下っている時、小さい虫が、何という虫かわかりませんが、顔にぶつかってきます。痛いですよ。

タイの話ですが、バンコクに来たら、アンパワー水上マーケットに、ぜひ行ってみてください。バンコクから遠くないですが、タイの田舎のよさを体験できます。バンに乗って約90分、100バーツ（300円）ぐらいで行けます。タイの田舎で新鮮な空気、うっとりするようなきれいな景色を楽しんでください。

おっと、タイには、もちろん、おいしいものが期待されていますね。私のおすすめはフォイ・トーン（Foi Thong）。これはタイの伝統的な卵菓子です。それとカオ・トム・マット（Khao Tom Mud）。これはもち米にココナツミルク、バナナなどを混ぜてバナナの葉で包んで蒸したものです。とてもおいしいです。ぜひ楽しんでください。